

プライバシー保護のための基本原則

日立グループ各社は、以下に定めるプライバシー保護に関する原則を遵守する。

(1) 目的明確化の原則

個人データを取り扱う際は、収集時まで利用の目的を明確化する。

(2) 利用制限の原則

収集した個人データを本条 1 号により明確化した目的にのみ取り扱う。ただし、収集後に別途、本人の同意を取得した場合又は法制度等に別段の定めがある場合は当該目的以外の目的で取り扱うことができる。

(3) 収集制限の原則

個人データを適正な手段により、目的を達成するため必要最小限の範囲で収集する。本人の識別が可能な形式で個人データを保管する場合、必要最小限の期間とする。

(4) データ品質の原則

個人データの内容が正確、完全かつ最新であるように努める。

(5) 安全管理措置の原則

個人データ侵害のリスクに対応するための適切な措置を講じる。リスク評価及び適切なセキュリティ対策を決定し、定期的に及び必要に応じて見直す。

(6) 公開の原則

個人データの取扱いに関する情報を本人に提供する場合には、簡潔、透明性、平易、及び到達容易性を満たすものとする。提供情報には当該個人データの管理者及びその連絡先、取扱いの目的、提供先及び本人の権利などを含み、法制度等の定めを遵守する。

(7) 個人参加の原則

本人に対し自身の個人データが保管されているか否かを確認できるようにするとともに、法制度等に基づく本人の権利行使を円滑なものとする。

(8) 責任の原則

本プリンシプルを遵守するとともに、法制度等を遵守する責任を負う。